

4・29沖縄連帯企画 **学習講演会**



現役大学院生が語る沖縄

「変わらない沖縄の現実～私は声を上げ続ける」

講師：崎浜空音（さきはま・そらね）さん

2002年沖縄県北谷町生まれ。慶應義塾大学法学部法律学科卒業。
2024年12月に開催された米兵による少女暴行事件に対する抗議と再発防止を求める沖縄県民大会でスピーチを行う。現在は日米地位協定改正を求める団体「What is SOFA」で活動中。

4月29日(水・祝) 17時～18時30分

近江町交流プラザ集会室

金沢市青草町 88 番地

資料代 500 円・大学生（院生）300 円

高校生以下無料

4月28日は特別な日

1952年4月28日は、敗戦国日本が主権を回復し国際社会に復帰したサンフランシスコ講和条約発効の日。しかし、沖縄は、この条約によって日本から切り離され、1972年5月15日に日本に本土復帰するまでアメリカの施政権の下に。ずっと米軍の占領状態が続きました。

沖縄では、4月28日を「屈辱の日」とも呼ばれています。

9月には沖縄県知事選挙

2014年12月に県知事に選出された翁長武志氏、そのあとを受け継いだ玉城デニー知事。11年間、辺野古基地建設を止め、オスプレイの配備撤回、普天間基地の閉鎖撤去などを求めた「建白書」の実現をめざす「オール沖縄会議」の県知事が県民によって選ばれています。今度の県知事選挙も、県政転覆をねらう自民党政権との激烈なたたかい。

主催：安保破棄石川県実行委員会・石川県平和委員会

連絡先：金沢市上荒屋 1-312 石川学習会館内 石川県平和委員会
090-2837-8105（柴原）